

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成21年8月27日(2009.8.27)

【公開番号】特開2009-157144(P2009-157144A)

【公開日】平成21年7月16日(2009.7.16)

【年通号数】公開・登録公報2009-028

【出願番号】特願2007-335810(P2007-335810)

【国際特許分類】

G 0 9 B 29/00 (2006.01)

G 0 1 C 21/00 (2006.01)

G 0 8 G 1/137 (2006.01)

【F I】

G 0 9 B 29/00 A

G 0 1 C 21/00 A

G 0 8 G 1/137

【手続補正書】

【提出日】平成21年6月22日(2009.6.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

地物を示す地物表示を有する地図と前記地物表示に対応する地物図形とを表示する地図表示部と、

前記地図表示部に表示された地物図形を選択する地物選択手段と、

地物に関連する情報である地物情報を入力する地物情報入力手段と、

選択された地物図形が対応する地物と前記地物情報入力手段を用いて入力された地物情報とを関連付けて記録する情報記録手段とを備え、

前記地図表示部は、前記地物図形が前記地物表示と一対一に対応するように前記地図上の前記地物表示の上に前記地物図形を重ねて表示する地図表示システム。

【請求項 2】

前記情報記録手段は、前記地図を表す地図データを所定の範囲に分割して記録し、前記地物図形を所定の座標系による座標を用いて記録し、前記座標は前記地物図形の少なくとも一部を含む前記所定の範囲と関連付けて記録され、

前記地図表示部が複数の前記所定の範囲にわたる地図データを用いて前記地図を表示するとき、前記情報記録手段が前記地図を表す前記所定の範囲の地図データ全てと、前記地図を表す前記所定の範囲に関連付けて記録された前記地物図形の座標とを前記地図表示部に送信する請求項 1 に記載の地図表示システム。

【請求項 3】

地物を示す地物表示を有する地図と前記地物表示に対応する地物図形とを地図表示部に表示する地図表示ステップと、

前記地図表示部に表示された地物図形を選択する選択ステップと、

地物に関連する情報である地物情報を入力する入力ステップと、

前記選択ステップにおいて選択された地物図形が対応する地物と前記入力ステップにおいて入力された地物情報とを関連付けて記録する記録ステップと、

前記記録ステップにおいて記録された前記地物図形を読み出す読み出しステップと、

前記読み出しステップにおいて読み出した前記地物図形が前記地物表示と一対一に対応するように前記地図上の前記地物表示の上に前記地物図形を重ねて表示する図形表示ステップとを備える地図表示方法。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１３

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００１３】

本願第２の発明による地図表示プログラムは、地物を示す地物表示を有する地図データと地物表示に対応する地物図形とを同時に表示する地図表示ステップと、地物図形が地物表示と一対一に対応するように地図データ上の地物表示の上に地物図形を重ねて表示する地物図形表示ステップと、地図表示部に表示された地物図形を選択する地物選択ステップと、地物に関連する情報である地物情報を入力する地物情報入力ステップと、選択された地物図形が対応する地物と地物情報入力手段を用いて入力された地物情報とを関連付けて記録する情報記録ステップとをコンピュータに実行させることを特徴とする。

本願第３の発明による地図表示方法は、地物を示す地物表示を有する地図と地物表示に対応する地物図形とを地図表示部に表示する地図表示ステップと、地図表示部に表示された地物図形を選択する選択ステップと、地物に関連する情報である地物情報を入力する入力ステップと、選択ステップにおいて選択された地物図形が対応する地物と入力ステップにおいて入力された地物情報とを関連付けて記録する記録ステップと、記録ステップにおいて記録された地物図形を読み出す読み出しステップと、読み出しステップにおいて読み出した地物図形が地物表示と一対一に対応するように地図上の地物表示の上に地物図形を重ねて表示する図形表示ステップとを備えることを特徴とする。